

令和5年度障がいについて理解する職員研修

実施結果概要

以下のとおり開催した。

I 日時

令和5年8月29日(火)(午前の部)10:05~12:05、(午後の部)13:30~15:30

II 場所

別府市役所1階レセプションホール

III 研修参加者

市職員 33名

IV 研修の概要

1 「研修を受ける目的について」(障害福祉課職員)

パワーポイント資料を使用し、別府市の障がい者に関する概況、障がい者差別解消に向けた情勢、合理的配慮に関する説明を行った。

2 障がいに対する理解を深める研修・啓発講話(講師 西村 務 氏)

聴覚障がい当事者の立場から、体験上生活や災害時等で困ったことも交え、障がいとの関わりや必要とする配慮等について、手話通訳を交えてお話いただいた。



3 障がいを理解するための体験

前半はグループワークによるエアカフェで聴覚障がい者のコミュニケーションの不自由さ等を体験し、後半は講師及び手話通訳士による手話体験を行った。



V 研修代替措置の概要

上記日時に受講できなかった職員を対象に、Zoom アプリを利用したリモート形式で別途研修の代替措置を行った。

1 障がいの現状及び「ともに生きる条例」について(障害福祉課職員説明)

2 障がい体験研修(視覚障がい)

Zoom アプリのチャット機能とアイマスクを利用して、視覚障がい者が PC を扱う際の困難さ等を体験した。



3 「親亡き後等の問題の動画」視聴